

一般社団法人日本専門看護師協議会 2019 年度定時評議員総会議事録

日 時： 2019 年 6 月 1 日（土） 8:00～8:40

場 所： ウィンクあいち 9 階 904 控室

評議員（社員）総数：11 名

出席評議員数：11 名（本人出席 10 名、委任状出席 1 名）

出席理事：長田暁子、長谷川久巳、浅野浩子、井上敦子、伊波早苗、東めぐみ、鹿内あずさ
藤田冬子、宇都宮明美、高橋知子、寺岡征太郎

出席監事：桑田美代子、渡邊眞理

議長：長田暁子（代表）

議事録作成者：長田暁子（代表）

議事に先立ち委任状提出含む 11 名の評議員が出席していることが議長より報告され、定款第 17 条により本評議員総会が成立していることを確認した。

議題

1・報告

1) 会員の動向について

長田代表より、2019 年 4 月 30 日現在、本会の会員総数は 1,536 名（正会員 1,447 名、賛助会員 89 名）であることが報告された。

2) 2018 年度事業報告（理事会、委員会、各分野）について

(1) 理事会報告

長田代表より 2018 年度は 3 回の理事会を開催し、選挙管理に関する細則・内規および選挙管理委員会細則の審議、看護系学会等社会保険連合への加入に関する審議、2019 年度事業計画および委員会の再編に関する審議などが行われたことが報告された。

(2) 事務局報告

寺岡理事より事務代行（あゆみコーポレーション）と連携を図りながら、会員登録情報の管理などの業務を行ったことが報告された。

(3) 委員会活動報告

< 臨床能力向上委員会 >

伊波委員長より、スキルアップセミナーの企画運営、CNS ラダーの改訂に関する審議などを行ったことが報告された。

< 専門看護師活用促進委員会 >

東委員長より、ポスターを活用した PR 活動の実施、第 6 回日本 CNS 看護学会パネルディスカッションの企画運営、求人对応を行ったことが報告された。

<研究成果提言委員会>

鹿内委員長より、第6回日本 CNS 看護学会政策セミナーの企画運営、CNS が行った研究などの情報集約の取り組みなどを行ったことが報告された。

<編集委員会>

藤田委員長より、第6回日本 CNS 看護学会教育セミナーの企画運営、編集査読業務、日本 CNS 看護学会誌の電子ジャーナル化(J-STAGE への掲載)を行ったことが報告された。

<将来構想委員会>

宇都宮委員長より、選挙に関する細則・内規の作成、委員会細則の作成、選挙管理委員会からの選挙に関する問い合わせへの対応を行ったことが報告された。

(4)各分野活動報告

長田代表より、各分野の特性に応じた事例検討会などの活動が展開されたことが報告された。

3) 評議員・監事選挙、理事選挙報告について

選挙管理委員会中村委員長より、評議員、監事の選挙結果、および理事候補者が選出されたことが報告された。

2. 審議

1)次期理事及び監事の選任について

定款の規定により、本総会終結をもって理事及び監事の全員が任期満了となるため、その改選につき諮ったところ、長谷川久巳(がん看護)、濱本千春(がん看護)、寺岡征太郎(精神看護)、鹿内あずさ(地域・在宅看護)、藤田冬子(老人看護)、長田暁子(小児看護)、浅野浩子(母性看護)、伊波早苗(慢性疾患看護)、樽松久美子(急性・重症患者看護)、長崎由紀子(感染症看護)、佐藤律子(家族支援)の理事 11 名及び桑田美代子(老人看護)、渡邊眞理(がん看護)の監事2名が選出され、全員異議なく、満場一致で承認された。なお、被選任者はその就任を承諾した。

2)2018 年度決算報告・監査報告

井上理事より決算報告について説明され、その後、桑田監事より渡邊監事と連名の監査報告書が提示された。貸借対照表及び正味財産増減計算書についても説明があり、全員異議なく、満場一致で承認された。

3)委員会編成について

長田代表より既存の委員会の活動状況を見直すとともに、委員会のあり方について理事会で審議を重ねてきたことが説明された。そこで、これまでの 5 つの委員会(臨床能力向上委員会、専門看護師活用促進委員会、研究成果提言委員会、編集委員会、将来構想委員会)を、6つの委員会(臨床能力検討委員会、研修委員会、政策提言委員会、編集委員会、会則委員会、総務委員会)に再編することが提示された。

評議員からは、既存の分野事務局機能の移行や、分野配分費の継続に関する質問があった。これに対し、長田代表より分野事務局機能の一部を選出された評議員が担うといった一案や、分野配分費を「分野研修補助費」として予算計上していることが説明され、全員異議なく、満場一致で承認された。

4) 定款改定について

長田代表より、前号議案で承認された委員会再編に伴い、定款の第7章(委員会)の改定、その他会員総会に賛助会員の陪席を認めるため、第37条(会員総会の構成)についても変更したい旨を別紙資料をもとに説明され、全員異議なく、満場一致で承認された。

5) 2019年度予算について

井上理事より説明され、全員異議なく、満場一致で承認された。

以上をもって本日の議事が終了したので、議長は閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し、定款の規定に基づき、議長が次に記名押印する。

2019年6月1日

一般社団法人日本専門看護師協議会 2019年度定時評議員総会

議長 代表 長田 暁子 (印)

(印)